

どらや通信 17号

H20年11月 ヨシダに迷い猫で登場。12月、陣内家に養子入り。本名は陣内寅矢。陣内店長と一緒に毎日ヨシダに通勤している「広報部長ニャンコ」です。

今月のトピックス

「ご入学」「ご進学」を前に…

お子様の目の健康、大丈夫ですか？

ご父兄の方のご質問にオプトメリスト鮎川がお答えします。

こんにちは、オプトメリストの鮎川です。さて、今回は「ご進学を控えたお子様のご父兄様からご質問をいただきましたので、ご紹介させていただきますと思います。」

質問

4月で小学校3年生に進学する子供が、とうとう眼鏡の処方箋をだされまして。小学校入学前の検診の時に、はじめて視力が悪いことがわかり、視力は、両目0.5でした。一年生の時は、0.4になり、一番前の席で、黒板も何と見えていたのに、目薬をもらい、様子をみていました。2年生になり、視力は0.3になっており、とうとう眼鏡を授業だけでなく、日常的にかけたほうが良いと眼科医に言われました。

いつかは眼鏡を…と覚悟はしていたのですが、いざ眼鏡を作るとなると、すんなりとは受け入れられず…。他の眼科医に見てもらったり、視力回復センターのようなところへ通ってみたら、などと考えてしまいます。どうしても、眼鏡をかけたら一生眼鏡に不便のイメージがあります。どうか子供の視力についてよいアドバイスをお願いします。

門司区 N棟 (32歳)

実はこのような質問をよく受けることがあります。ご両親のお気持ちは分らないことかもしれませんが…

しかし、お子様にとって一番かわいそうな状況は、「見えない」状態を放置されることです。視力が低下したままの状態では長期間過酷していると、眼の神経の感度が鈍くなり、視力が上がりにくくなる危険性があります。

めがねの役割というのは単に視力を上げるための道具ではなく、大切なお子様の成長の過程の様々な能力を最大限に発揮させるためにも必要なものと考えていただきたいと思えます。

次にかわいそうなのは、「眼鏡をかけることが、かわいそう」だと思われることです。

周囲の大人の感情は、お子様には大きな影響を与えます。

ご両親が、「眼鏡をかけなければいけないなんて、何て不憫な…」なんて思っている、お子様もきっと眼鏡をかけることに抵抗を感じてしまうはず。そのことを不憫に思ったり、悔やんだりするよりも、その程度のこととは何



のハンディキャップにも感じないようにすることがご両親の役目だと思います。

めがねを好きになって欲しい、とまでは言いません。でもお子様の眼にとって「めがねはとっても大切なもの」であること、ぜひ教えてあげてくださいね。



ヨシダ門司港店 オプトメリスト 鮎川 浩一

平成21年10月、福岡県下では初となる(社)日本眼鏡技術者協会認定眼鏡士、最高位のSSS級(オプトメリスト)取得。現在は門司港店にて勤務。現在SSS級取得者は、ヨシダ本店店長陣内と門司港店鮎川です。(県下3名中ヨシダ在籍が2名です。)

ヨシダの 子どものめがねキッズパック

フレーム	レンズ (すべて安心の日本製)
ケース	安心の2年間保証

全て付いて **28,000円**

※対象年齢3歳から16歳まで

ホワイトデーの由来



3月14日は「ホワイトデー」今年の水曜日なので、ヨシダの定休日となります。男性スタッフは、日頃の感謝を込めて、家族や大切な方へのプレゼントに、何を贈ろうか悩んでいるところの多いですが、そもそも「ホワイトデー」っていつからあるのか知っていますか？



由来はともかく、ホワイトデーは、日頃お世話になっている方、大切な方への感謝の気持ちを伝える良い機会ですね。そこで、ヨシダでは3月13日からホワイトデー前日の13日まで「ホワイトデー応援セール」を開催しております。スタッフがプレゼントに最適なジュエリーを選んでおりますので、詳しくは同封チラシをご覧ください。

「ホワイトデーの由来」昭和50年頃、バレンタインデーが定着していったころ、菓子業界が「男性にはバレンタインデーがあるのに、女性のための日がない」「お返しをする日を作ってはどうか」と、個々に独自の日を決めてビスケットやマシュマロ、キャンディなどを「お返し」の贈り物として宣伝販売する様になりました。この動きをキャンデーの販売促進に結びつけ、全国飴菓子工業協同組合(全飴協)が3月14日を

私の膠原病体験記 その5 吉田 倭子



前号まで… 治療のためのステロイド剤の副作用で股関節の骨が溶け始めたので、人工骨を入れる手術をすることにになりました。

- 38 股関節に人工骨を入れる手術は無事に終わりましたが、それからのリハビリは大変でした。
- 39 「絶対に退院してまた踊れるようになる」一心で日中の病院のリハビリ以外に、消灯後病室を抜け出し、病室の階段を這って上り下りをしたりしました。
- 40 1ヶ月くらいで杖でなんとか歩けるようになり、退院も出来、3ヶ月後には念願の踊りの舞台に立つ事が出来ました。
- 41 溶けた骨は人工骨を入れましたが、膠原病のステロイド剤は、他の内臓にも副作用があると聞きました。病院からは「生飲み続けてください」と言われていましたが、ステロイド剤の量を少しずつ減らす決心をしました。
- 42 急に量を減らして以前失敗したことがあるので、今度はお医者様には内緒で本当にカミソリで薄皮をはがすように減らして1年かかってなんとか飲まずに済むようになりました。
- 43 その後1年は、何事もなく舞台にも立ち健康のありがたみを感じていたのですが、年末に体がきつくなり「調子に乗って動きすぎたかなあ」と思っていた時、たまたま主治医の先生から電話があり、体がきつい事を伝えると「すぐに病院に来なさい！」との事。
- 44 年末だというのに病院に着くと検査の用意がしてあり、検査の結果下った病名は、「大腸がん」しかもかなり進行しているとの事でした…

次号に続く

宝石リフォーム物語 第14回

「ひと粒の真珠を普段使いのペンダントにアレンジする方法」

今回は、お客様とお話をさせていただく中でよくあるご質問にお答えします。例えば、「真珠のネックレスを少し短くしたい」ということで、1、2玉外して残った真珠をなにか使うことができないか?とご質問されることあります。

こういった場合は、細いチェーンネックレスを通して普段使いのペンダントにするのがおすすめです。あらかじめ穴が空いているので、穴を大きくする加工だけですぐに出来るアレンジ方法です。

さりげなくカジュアルに身につけられるので、胸元が寂しいときにはワンポイント、センスアップになるアイテムです。



NEWS ラジオの放送予定のご案内

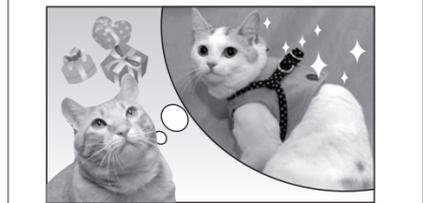
毎週日曜日 夜9時20分~40分まで、クロスFM (77.0MHz) にて生放送中の音楽番組「昭和歌謡ヒットパレード」は、毎回ワンアティーストを特集しています。弊社社長がパーソナリティです。良かったら聞いてみて下さい。

- 3月の昭和歌謡ヒットパレードの放送予定
- 3月4日 西田佐知子 「コーヒールンパ」「アカシアの雨がやむとき」
- 3月11日 坂本 九 「見上げてごらん夜の星を」「ともだち」
- 3月18日 ベギー葉山 「学生時代」「ドレミの歌」
- 3月25日 サ・スパイダース「夕陽が泣いている」「あの時君は若かった」

今月のどらや



今年キョコたぐさももらったにゃ



今度は春物の服のプレゼントっ?!



ハッコイイのがほしいでやす



なんでピンクなんでやすかま〜(涙)